

第94回

2015 年7月～9月期

「景況調査」



一般社団法人福岡県中小企業家同友会

目次

1	回答者の属性	3
2	全体の景況判断	5
	(ア) 全体の景況感	5
	(イ) 各項目の状況	7
3	景況感別の動向	12
4	業種別の動向	12
5	従業員規模別の動向	13
6	本社地区別の動向	13
7	経営上の問題点	14
8	資金繰り	15
9	その他の調査項目	15
	(ア) 採用活動の状況	15
10	経営指針書について	17
11	自由回答項目	20
	(ア) 景況理由	20
	(イ) 15.採用選考サイクル変更の影響	26

1 回答者の属性

第 94 回:調査時期:平成 27 年 9 月 1 日～9 月 25 日

回収数:386 件

方法:edoyu アンケートシステム(Web)、及び FAX

	回答方法	第93回	
No.	カテゴリ	件数	割合%
1	WEB	183	61.4
2	FAX	115	38.6
	サンプル数(%ベース)	298	298

第94回		
件数	割合%	構成比増減
143	37	-24.4
243	63	24.4
386	386	88

1.業種		第93回	
No.	カテゴリ	件数	(除不)%
1	製造業(生産財)	14	4.8
2	製造業(消費財)	23	7.8
3	建設業(建築)	24	8.2
4	建設業(土木)	10	3.4
5	建設業(設備)	25	8.5
6	商業・流通業	45	15.4
7	サービス業(対事業所)	92	31.4
8	サービス業(対個人)	60	20.5
	不明	5	
	サンプル数(%ベース)	298	293

第94回		
件数	(除不)%	構成比増減
24	6.3	1.5
31	8.2	0.4
39	10.3	2.1
9	2.4	-1
23	6.1	-2.4
45	11.8	-3.6
134	35.3	3.9
75	19.7	-0.8
6		
386	380	87

2.従業員数		第93回	
No.	カテゴリ	件数	(除不)%
1	0名～5名	96	32.3
2	6名～10名	55	18.5
3	11名～20名	62	20.9
4	21名～30名	29	9.8
5	31名～50名	23	7.7
6	51名～100名	20	6.7
7	100名以上	12	4
	不明	1	
	サンプル数(%ベース)	298	297

第94回		
件数	(除不)%	構成比増減
139	36.1	3.8
66	17.1	-1.4
71	18.4	-2.5
41	10.6	0.8
31	8.1	0.4
20	5.2	-1.5
17	4.4	0.4
1		0
386	385	88

前回より 88 件増加の 386 件となった。Web 回答数が減少、FAX 回答数が増加した。

業種別ではサービス業(対事業所)が増加、従業員数では小規模事業者が増加している。

3.本社所在地		第93回	
No.	カテゴリ	件数	(除不)%
1	福岡地区	208	70
2	北九州地区	36	12.1
3	筑豊地区	20	6.7
4	県南(筑後)地区	28	9.4
5	福岡県外	5	1.7
	不明	1	
	サンプル数(%ベース)	298	297

第94回		
件数	(除不)%	構成比増減
283	73.5	3.5
32	8.3	-3.8
23	6	-0.7
36	9.4	0
11	2.9	1.2
1		0
386	385	88

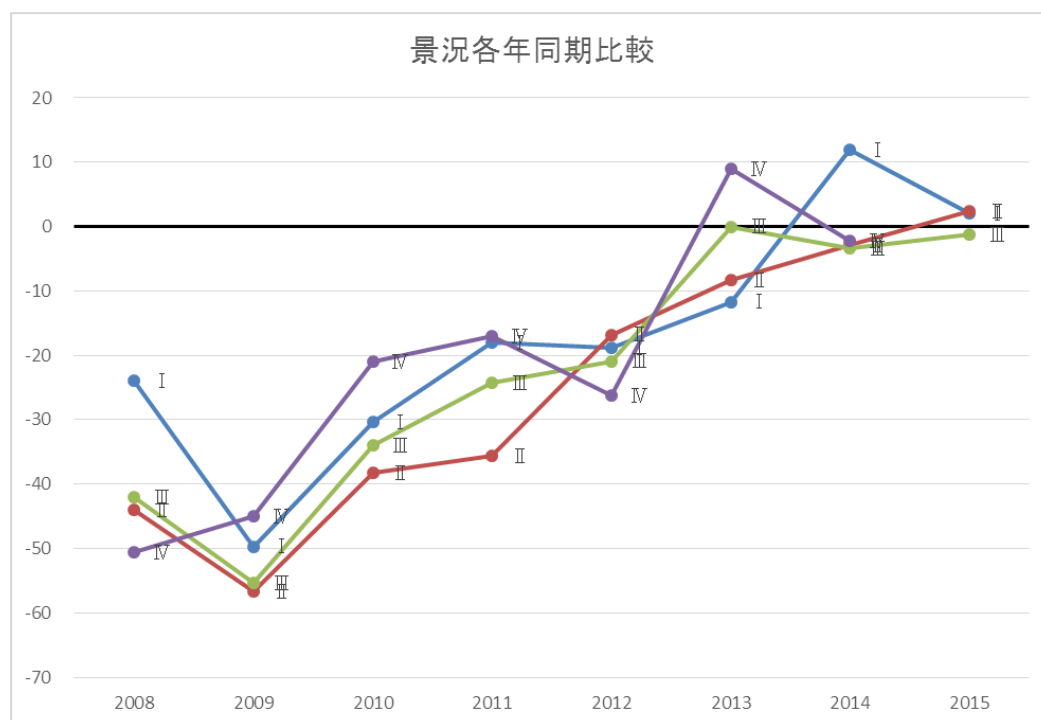
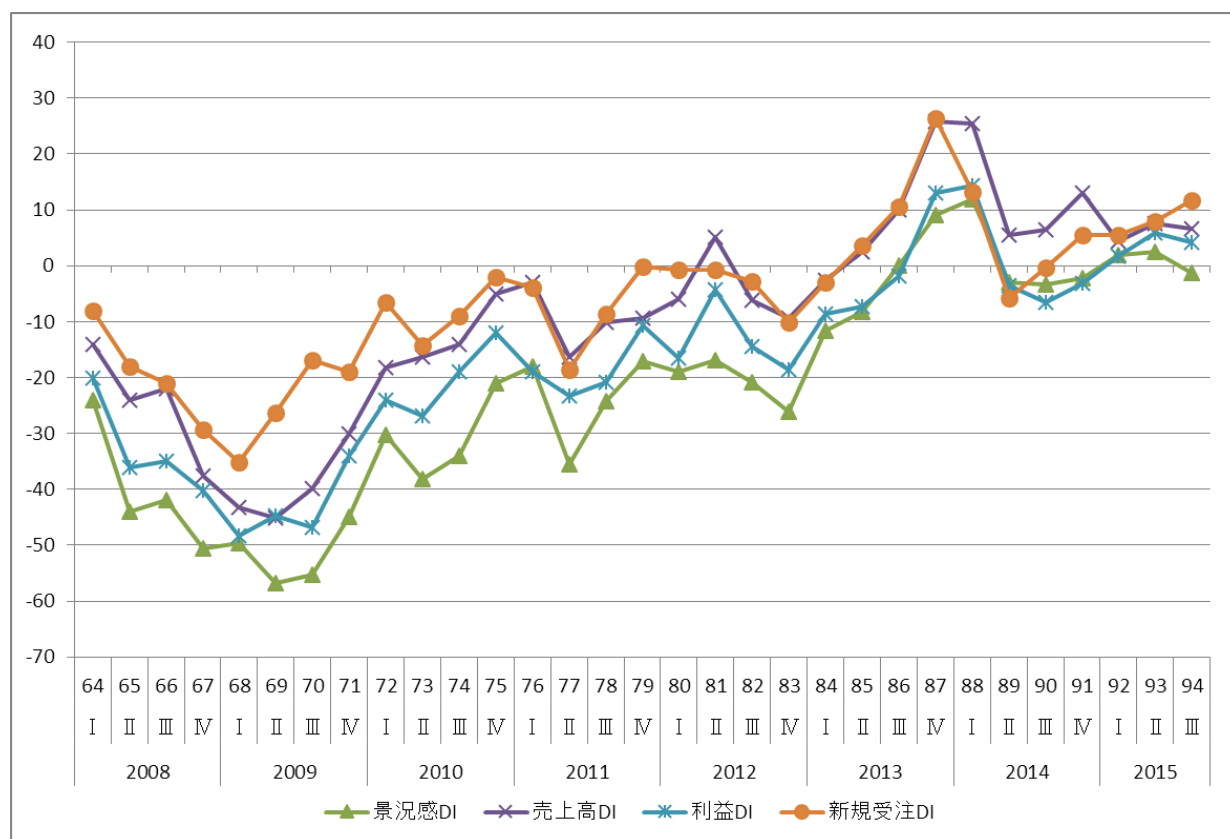
4.所属支部		第93回	
No.	支部名	件数	(除不)%
1	東支部	29	9.9
2	福岡支部	18	6.1
3	博多支部	28	9.5
4	中央支部	17	5.8
5	西支部	11	3.7
6	南支部	25	8.5
7	筑紫支部	18	6.1
8	福友支部	30	10.2
9	青年支部	7	2.4
10	玄海支部	11	3.7
11	かすや支部	13	4.4
12	糸島支部	9	3.1
13	北九州支部	19	6.5
14	ひびき支部	13	4.4
15	筑豊支部	12	4.1
16	嘉飯支部	7	2.4
17	久留米支部	8	2.7
18	大牟田支部	10	3.4
19	有明支部	3	1
20	りょうちく支部	6	2
	不明	4	0
	サンプル数(%ベース)	298	294

第94回		
件数	(除不)%	構成比増減
31	8.1	-1.8
24	6.3	0.2
33	8.6	-0.9
28	7.3	1.5
20	5.2	1.5
32	8.3	-0.2
24	6.3	0.2
47	12.2	2
20	5.2	2.8
9	2.3	-1.4
13	3.4	-3.1
15	3.9	-0.5
13	3.4	-0.7
14	3.6	1.2
13	3.4	0.7
10	2.6	-0.8
8	2.1	1.1
14	3.6	-0.8
5	1.3	
11	2.9	-0.2
2		0
386	384	90

2 全体の景況判断

(ア) 全体の景況感

全体の推移



年	月	回	回収数	景況感DI	売上高DI	利益DI	新規受注DI	資金繰りDI
2008	I	64	440	-24	-14	-20	-8	8
	II	65	460	-44	-24	-36	-18	10
	III	66	628	-42	-22	-35	-21	7
	IV	67	467	-51	-38	-40	-29	25
2009	I	68	491	-50	-43	-48	-35	0
	II	69	421	-57	-45	-45	-26	0
	III	70	475	-55	-40	-47	-17	0
	IV	71	413	-45	-30	-34	-19	-28
2010	I	72	432	-30	-18	-24	-7	-17
	II	73	535	-38	-16	-27	-14	-21
	III	74	485	-34	-14	-19	-9	-18
	IV	75	426	-21	-5	-12	-2	-15
2011	I	76	349	-18	-3	-19	-4	-28
	II	77	398	-36	-16	-23	-19	-11
	III	78	374	-24	-10	-21	-9	-13
	IV	79	341	-17	-9	-11	0	-10
2012	I	80	338	-19	-6	-17	-1	-8
	II	81	437	-17	5	-4	-1	-6
	III	82	502	-21	-6	-15	-3	-15
	IV	83	357	-26	-9	-19	-10	-16
2013	I	84	420	-12	-3	-9	-3	-16
	II	85	378	-8	2	-7	4	-8
	III	86	284	0	10	-2	11	1
	IV	87	290	9	26	13	26	0
2014	I	88	300	11.9	25.4	14.4	13.3	0.3
	II	89	319	-2.9	5.5	-3.6	-5.7	-5.5
	III	90	294	-3.4	6.5	-6.5	-0.3	0.4
	IV	91	319	-2.2	13.0	-3.1	5.5	-0.9
2015	I	92	359	2.0	4.3	1.7	5.5	-2.0
	II	93	298	2.4	7.6	5.8	8.0	7.4
	III	94	386	-1.3	6.7	4.2	11.7	-2.6
2013以前は四捨五入								
※資金繰りDIは73回より5段階評価								

新規受注のみ改善したが、他はすべて前回より悪化している。

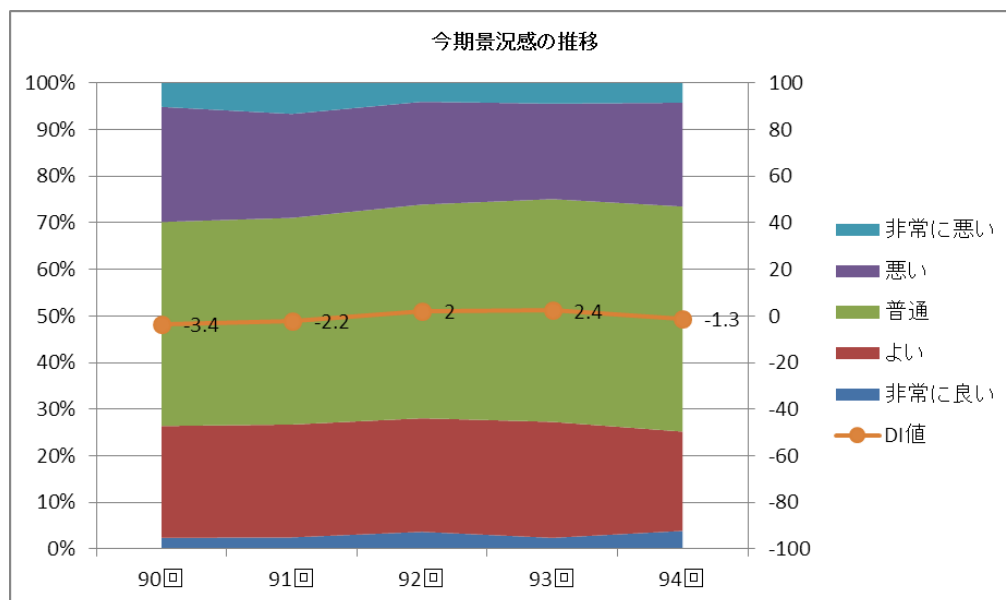
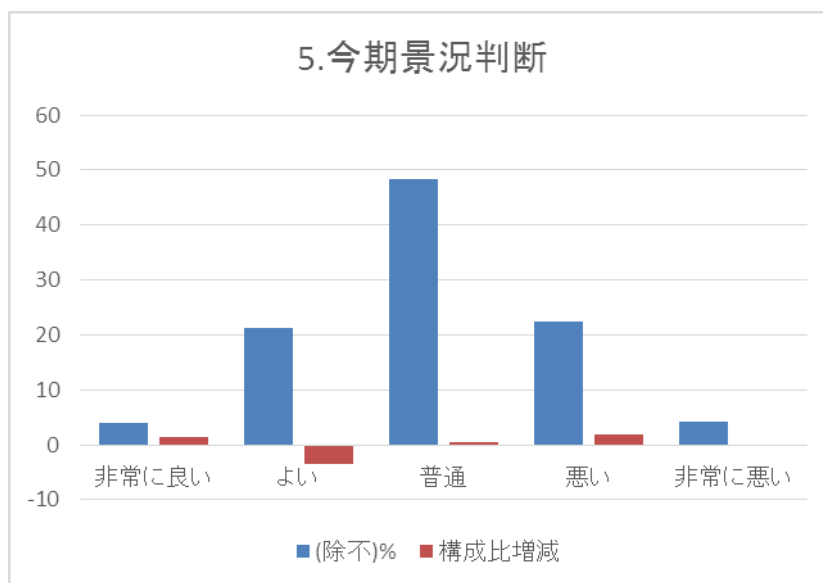
新規受注 DI が二けたになったのは 88 回以来 6 期ぶり、景況がマイナスとなったのは 91 回以来三期ぶり。

景況感 DI	3.7 ㉫悪化
売上高 DI	0.9 ㉫悪化
利益 DI	1.6 ㉫悪化
新規受注 DI	3.7 ㉫改善

(イ) 各項目の状況

今期景況感 DI

5.今期景況判断			第93回DI	2.4	第94回DI	-1.3	-3.7
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	構成比増減	件数	(除不)%	
1	非常に良い	7	2.4	15	3.9	1.5	
2	よい	74	24.9	82	21.3	-3.6	
3	普通	142	47.8	186	48.3	0.5	
4	悪い	61	20.5	86	22.3	1.8	
5	非常に悪い	13	4.4	16	4.2	-0.2	
	不明	1	0	1	0	0	
	サンプル数(%ベース)	298	297	386	385	88	

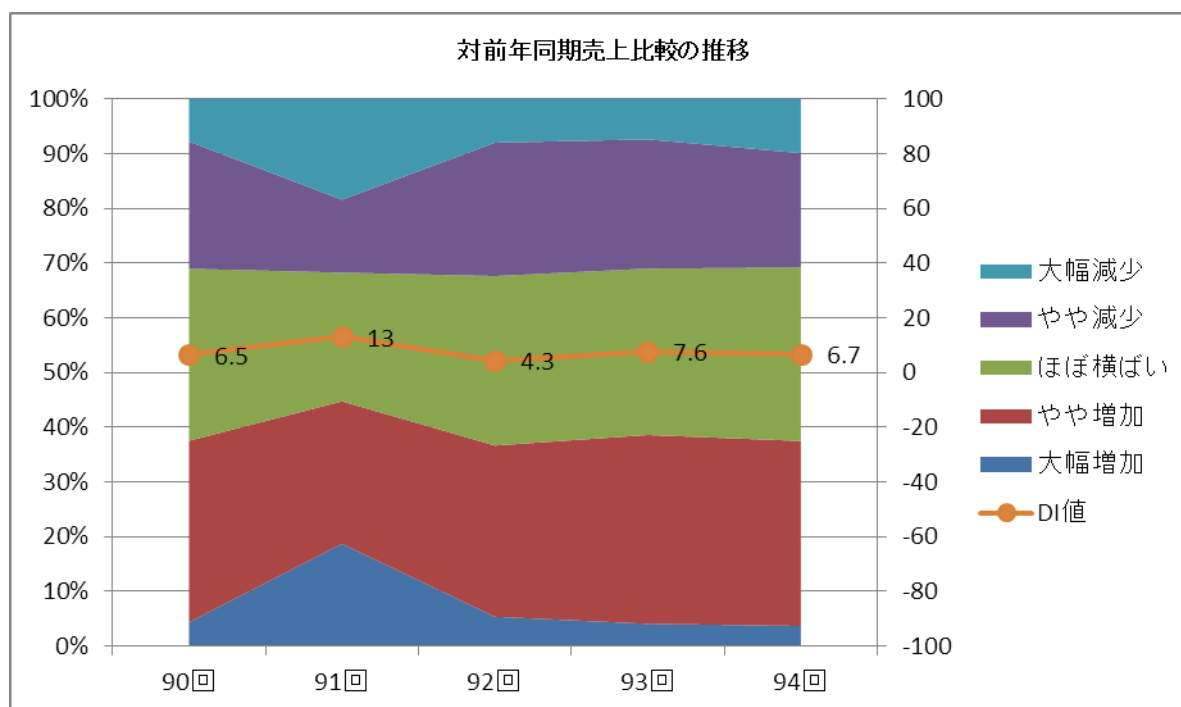
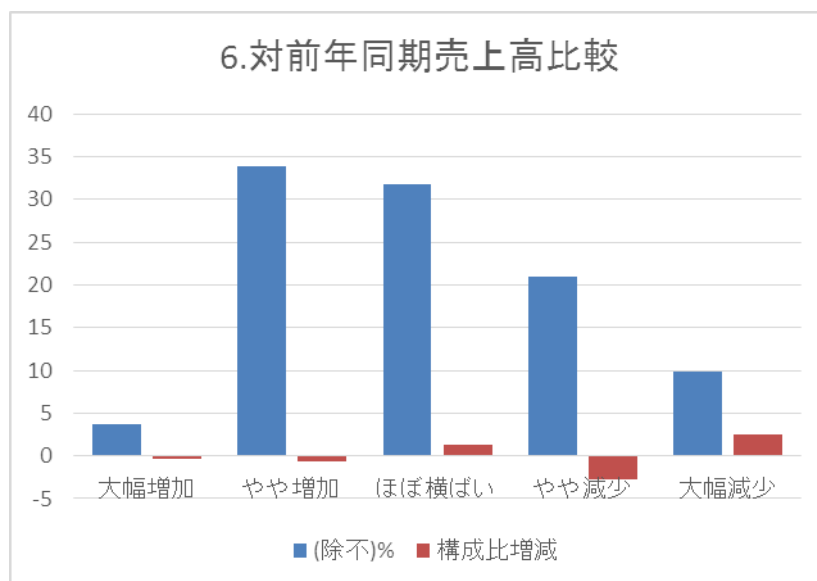


「非常に良い」は 1.5 ㊦増加したが、「よい」は 3.6 ㊦減少、「悪い」が 1.8 ㊦増加しており、景況としては 3.7 ㊦減少でマイナス域に転じた。

売上高 DI

6.対前年同期売上高比較			第93回DI	7.6
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	
1	大幅増加	12	4.1	
2	やや増加	102	34.5	
3	ほぼ横ばい	90	30.4	
4	やや減少	70	23.6	
5	大幅減少	22	7.4	
	不明	2	0	
	サンプル数(%ベース)	298	296	

第94回DI			6.7	-0.9
件数	(除不)%	構成比増減		
14	3.7	-0.4		
129	33.8	-0.7		
121	31.7	1.3		
80	20.9	-2.7		
38	9.9	2.5		
4	0	0		
386	382	86		

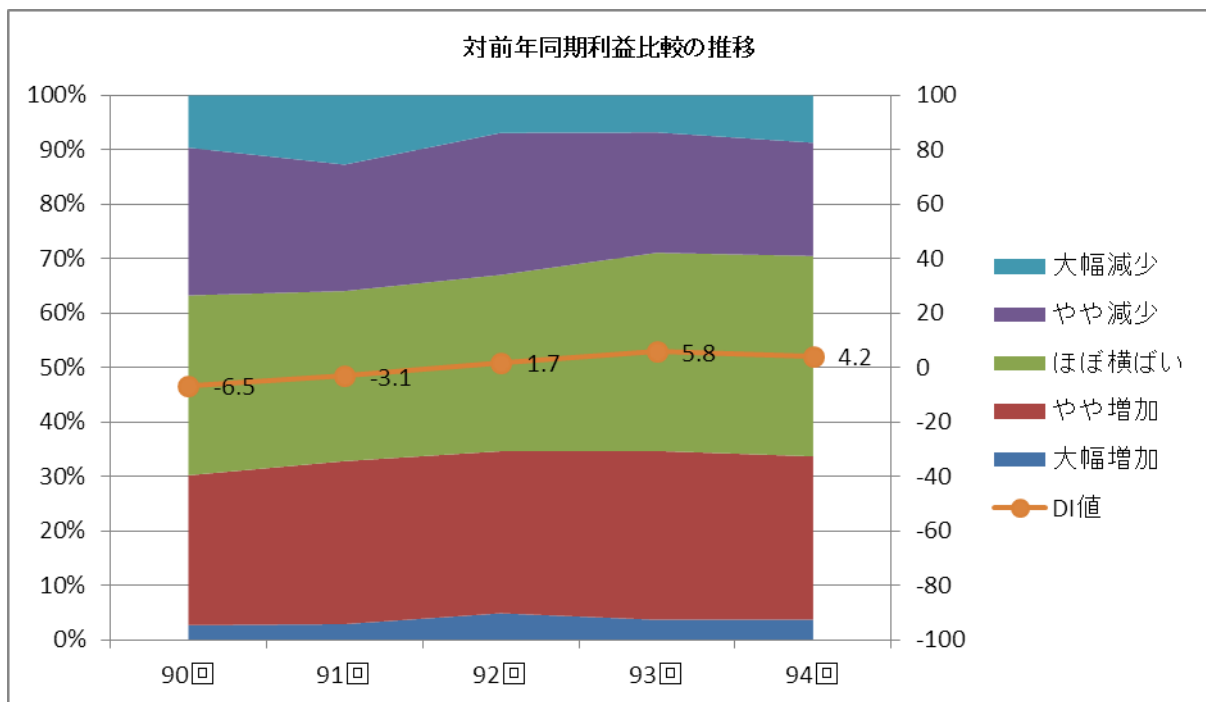
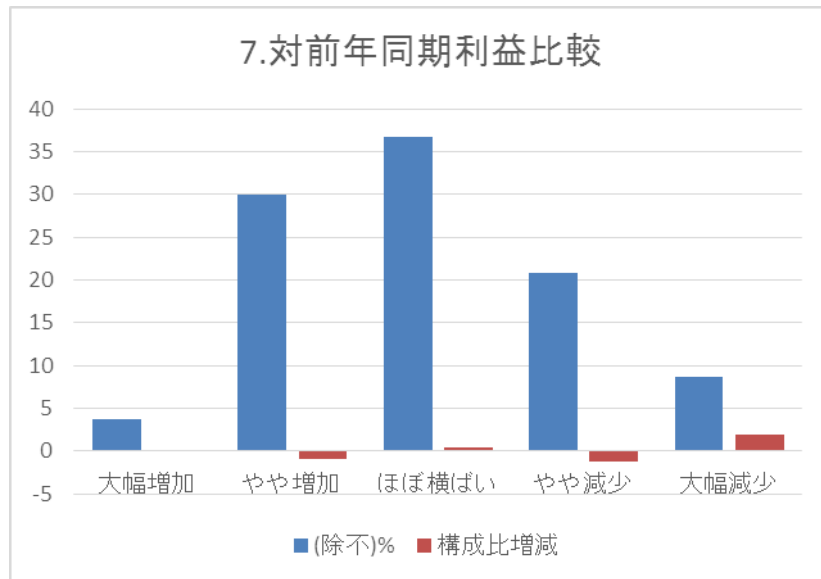


「やや増加」が最も多い状況にある。「ほぼ横ばい」と「大幅減少」が増加しており、DI の減少幅としてはわずかながら、売上減少への影響が見られた。

利益 DI

7.対前年同期利益比較			第93回DI	5.8
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	
1	大幅増加	11	3.7	
2	やや増加	91	31	
3	ほぼ横ばい	107	36.4	
4	やや減少	65	22.1	
5	大幅減少	20	6.8	
	不明	4	0	
	サンプル数(%ベース)	298	294	

第94回DI			4.2	-1.6
件数	(除不)%	構成比増減		
14	3.7	0		
114	30	-1		
140	36.8	0.4		
79	20.8	-1.3		
33	8.7	1.9		
6	0	0		
386	380	86		

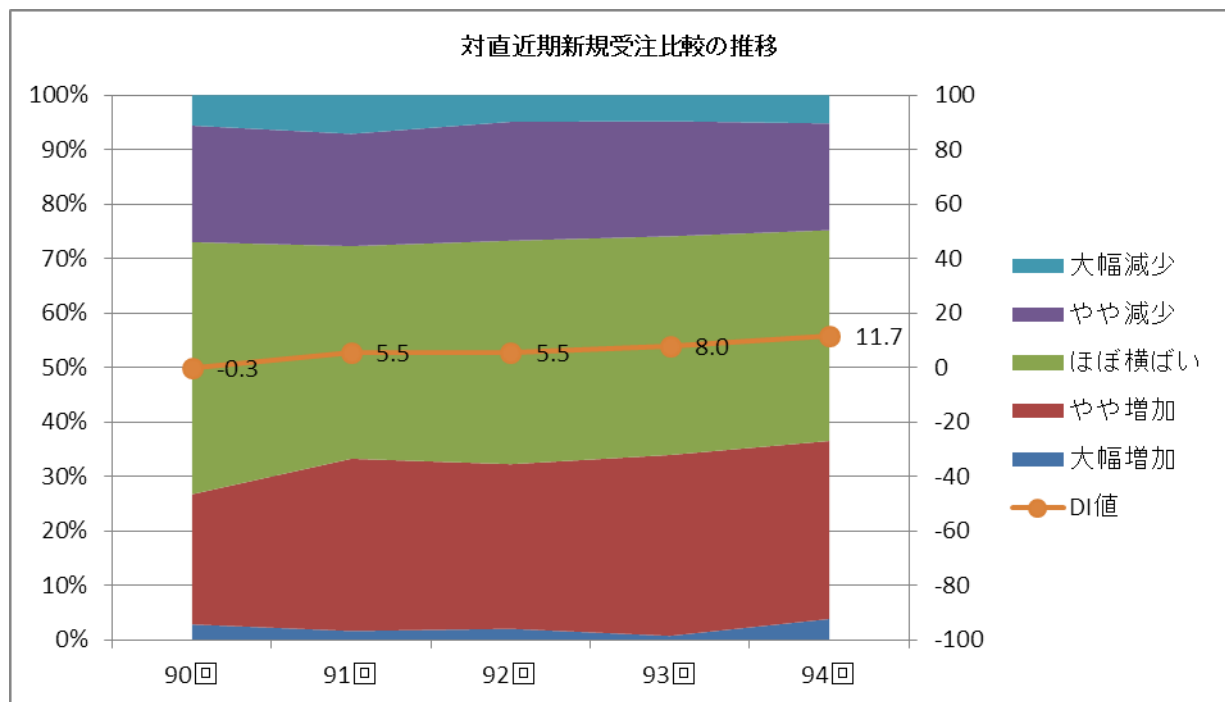
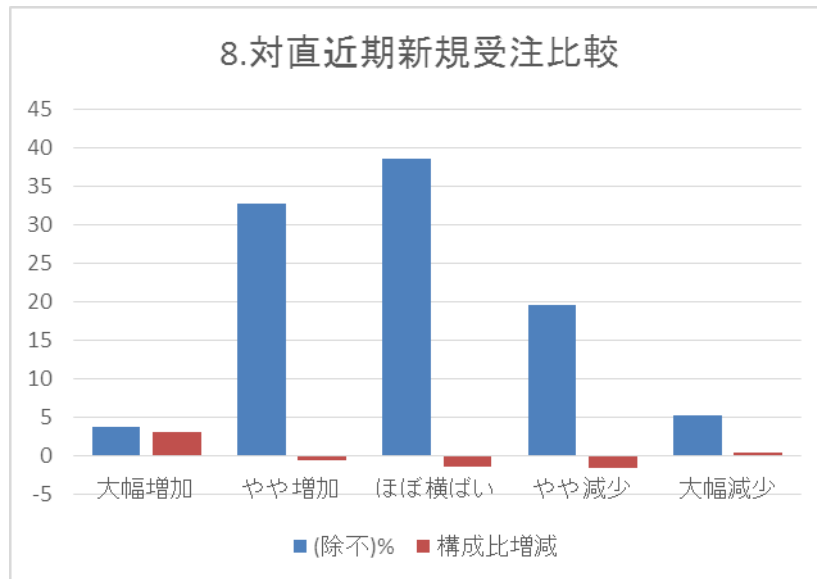


「やや増加」は「やや減少」より 10 ポイント程度上回っているが、前回より「大幅減少」が若干増加した。

新規受注 DI

8.対直近期新規受注比較			第93回DI	8.0
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	
1	大幅増加	2	0.7	
2	やや増加	96	33.2	
3	ほぼ横ばい	116	40.1	
4	やや減少	61	21.1	
5	大幅減少	14	4.8	
	不明	9	0	
	サンプル数(%ベース)	298	289	

第94回DI			11.7	3.7
件数	(除不)%	構成比増減		
14	3.8	3.1		
120	32.7	-0.5		
142	38.7	-1.4		
72	19.6	-1.5		
19	5.2	0.4		
19	0	0		
386	367	78		

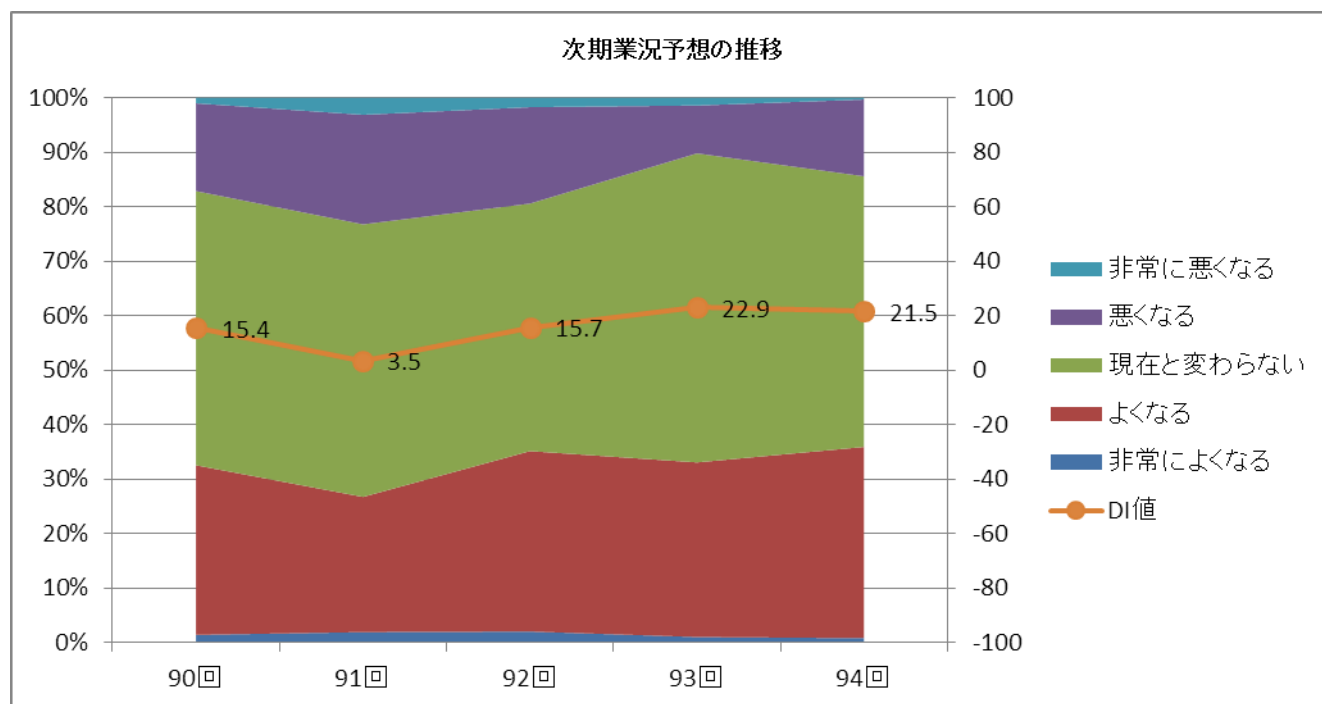
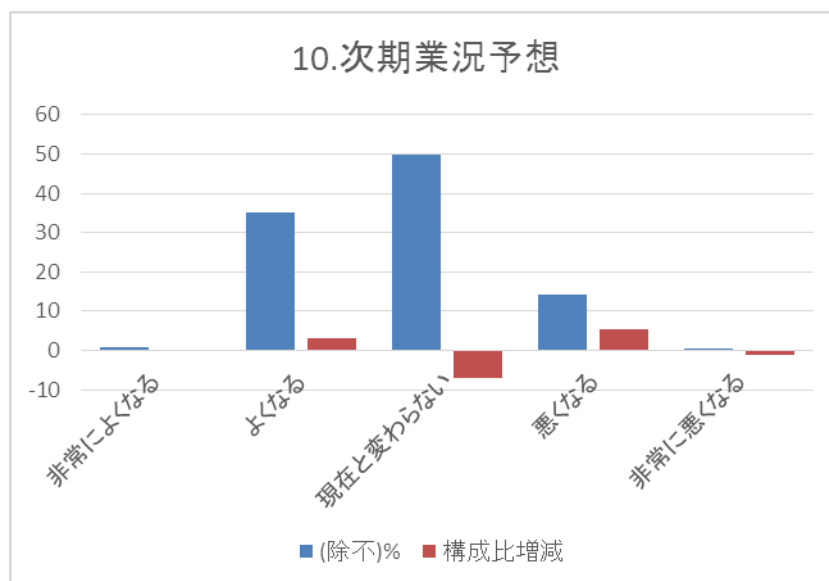


「やや増加」は「やや減少」を 13 ポイント程度上回っている。「ほぼ横ばい」「やや減少」の構成比が減少し、「大幅増加」の回答割合が増加している。

次期予想 DI

10.次期業況予想		第93回DI	22.9
No.	カテゴリ	件数	(除不)%
1	非常によくなる	3	1
2	よくなる	95	32.1
3	現在と変わらない	168	56.8
4	悪くなる	26	8.8
5	非常に悪くなる	4	1.4
	不明	2	0
	サンプル数(%ベース)	298	296

第94回DI		21.5	-1.4
件数	(除不)%	構成比増減	
3	0.8	-0.2	
134	35.1	3	
190	49.7	-7.1	
54	14.1	5.3	
1	0.3	-1.1	
4	0	0	
386	382	86	



「現在と変わらない」が 7.1 ٪減少した。二極とも明確な方向性よりは「現在と変わらない」と揺れながらのそれぞれ弱い動きである。

3 景況感別の動向

	94回	景況件数	景況DI構成比	売上高DI値	利益DI値	新規受注DI値	次期予想DI値	1件刻み
	有効回答数	385	100%	382	380	367	381	
今 期 景 況 感	非常に良い	15	3.9%(1.5)	100(14.3)	85.7(14.3)	86.7(29.5)	73.3(16.2)	6.7
	よい	82	21.3%(-3.6)	70.4(-13.4)	71.6(-1)	55.8(-5)	30.9(-8.3)	1.2
	普通	186	48.3%(0.5)	16.8(10.4)	13(5.2)	22.3(15.1)	24.9(0)	0.5
	悪い	86	22.3%(1.8)	-77.6(-5.5)	-78.8(-10)	-55.6(-5.6)	2.4(0.7)	1.2
	非常に悪い	16	4.2%(-0.2)	-75(9.6)	-68.8(8.2)	-53.3(5)	-18.8(-11.1)	6.3
						()内は前回との差		
説 明	DI値が正	改善の回答が多い		DI値増加 改善増進	DI値減少 改善減退	0か負から正へ	好転	
	DI値が負	悪化の回答が多い		悪化緩和	悪化	0か正から負へ	悪転	
今 期 景 況 感	非常に良い	全体的な内容が改善している						
	よい	回答割合が微減し、売上を始め全体的に減退した						
	普通	全体的にやや改善した。次期予想は前回と同じ						
	悪い	全体的にやや悪化した。次期予想は前回とほぼ同じ						
	非常に悪い	やや改善した。次期予想は前回より悪化した						

4 業種別の動向

	94回	景況件数	景況DI	売上DI	利益DI	受注DI	次期予想DI	刻み
	クロス回答数		380(87)	377(85)	375(84)	364(79)	376(84)	
	全体	380	-2.1(-4.2)	6.1(-1.4)	3.2(-3.3)	11(2.6)	21.3(-2)	0.3
業 種	製造業(生産財)	24	-16.7(-31)	-8.3(-15.5)	-4.2(-11.3)	-12.5(-5.4)	16.7(16.7)	4.2
	製造業(消費財)	31	-38.7(-25.7)	-12.9(-34.6)	-16.7(-29.7)	6.9(20.5)	16.1(3.1)	3.2
	建設業(建築)	39	28.2(3.2)	23.7(11.2)	17.9(9.6)	30.8(-6.7)	30.8(-31.7)	2.6
	建設業(土木)	9	22.2(42.2)	22.2(77.8)	0(44.4)	75(108.3)	44.4(24.4)	11.1
	建設業(設備)	23	21.7(9.7)	22.7(14.7)	18.2(6.2)	17.4(9.4)	4.3(-15.7)	4.3
	商業・流通業	45	-17.8(-11.1)	-6.7(0)	-8.9(0)	-16.3(-7.4)	13.6(-1.9)	2.2
	サービス業(対事業所)	134	9.7(3.2)	10.4(-2.6)	6(-3.9)	18.6(0.6)	25.8(1.8)	0.7
	サービス業(対個人)	75	-20(-15)	2.7(-9)	4.1(-10.9)	2.9(-11.1)	18.9(-4.8)	1.3
						()内は前回との差		
説 明	DI値が正	改善の回答が多い		DI値増加 改善増進	DI値減少 改善減退	0か負から正へ	好転	
	DI値が負	悪化の回答が多い		悪化緩和	悪化	0か正から負へ	悪転	
業 種	製造業(生産財)	景況、売上、利益が悪転、受注も悪化した。次期予想は好転した						
	製造業(消費財)	売り上げ、利益が悪転、景況も悪化した。一方受注は好転し、次期予想も改善している						
	建設業(建築)	景況、売上、利益は改善したものの、受注がやや減退、次期予想も減退した						
	建設業(土木)	全体的に大きく好転した						
	建設業(設備)	全体的に改善したものの、次期予想はやや減退した						
	商業・流通業	売上、利益は前回と同じくマイナス域、景況、受注はやや悪化した						
	サービス業(対事業所)	売上、利益が若干減退したものの次期予想はプラス域にある						
	サービス業(対個人)	全体的に悪化した						

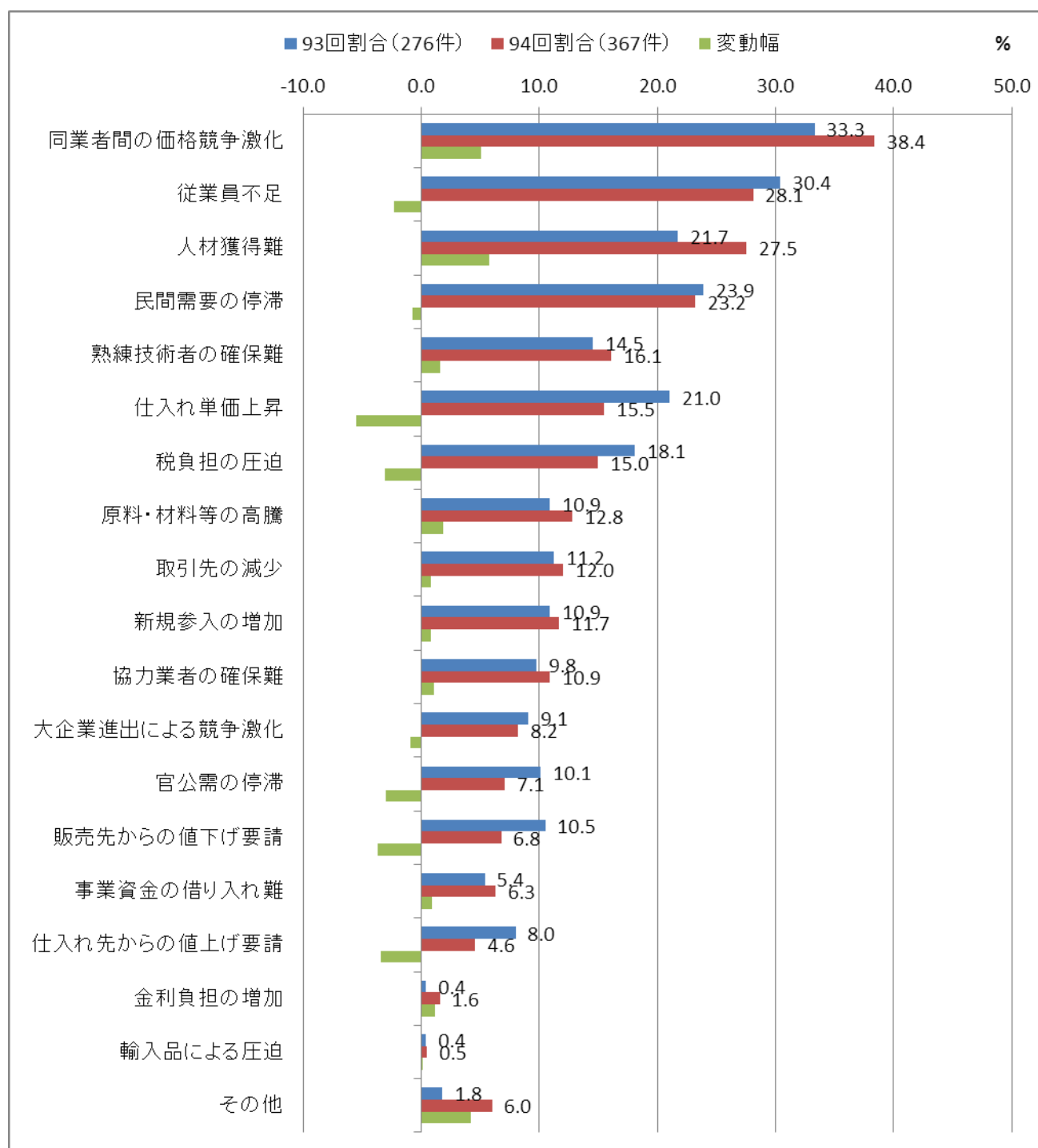
5 従業員規模別の動向

	94回	景況件数	景況DI	売上DI	利益DI	受注DI	次期予想DI (刻み)	
	クロス回答数		385(88)	382(86)	380(86)	367(78)	381(85)	
	全体	385	-1.3(-3.7)	6.5(-0.9)	4.2(-1.6)	11.7(3.8)	21.3(-1.7)	0.3
従業員規模	0名～5名	139	-3.6(4.7)	5.8(5.8)	2.2(-1)	5.3(-3.3)	22.5(0.6)	0.7
	6名～10名	66	-9.1(-21.8)	9.2(-19.9)	6.3(-16)	25(6.5)	32.3(6.4)	1.5
	11名～20名	71	4.2(7.5)	1.4(3)	-2.9(10)	10.3(16.7)	16.9(-5.7)	1.4
	21名～30名	41	-9.8(-9.8)	4.9(-2)	7.3(-3)	7.5(7.5)	19.5(12.6)	2.4
	31名～50名	31	-16.1(-29.2)	3.2(-1.1)	-6.5(-10.8)	7.4(3.1)	10.3(-15.7)	3.2
	51名～100名	20	20(-5)	0(-5)	15(0)	5.3(-15.8)	10(-30)	5.0
	100名以上	17	47.1(30.4)	41.2(16.2)	41.2(16.2)	43.8(7.4)	23.5(-1.5)	5.9
						()は前回との差		
				DI値増加	DI値減少			
説明	DI値が正	改善の回答が多い	改善増進	改善減退	0か負から正	好転		
	DI値が負	悪化の回答が多い	悪化緩和	悪化	0か正から負	悪転		
従業員規模	0名～5名	売上は好転し景況も悪化緩和したものの、受注が若干減退している						
	6名～10名	受注はやや改善したが売上、利益は減退、景況は悪転した						
	11名～20名	全体的に好転、利益も悪化緩和したが次期予想はやや減退した						
	21名～30名	受注は好転したが売上、利益は減退し、景況は悪転した。次期予想は改善した						
	31名～50名	利益、景況が悪転し、次期予想も減退した						
	51名～100名	受注、景況が減退、売上も悪転した。次期予想も減退した						
	100名以上	全体的に改善している						

6 本社地区別の動向

	94回	景況件数	景況DI	売上DI	利益DI	受注DI	次期予想DI	(刻み)
	クロス回答数		385(88)	382(86)	380(86)	367(78)	381(85)	
	全体	385	-1.3(-3.7)	6.5(-0.9)	4.2(-1.6)	11.7(3.8)	21.3(-1.7)	0.3
本社地区	福岡地区	283	1.8(-5)	10(-0.6)	6.5(-1.8)	16.7(6.3)	23.2(-4.3)	0.4
	北九州地区	32	-9.4(10.1)	6.3(9)	-3.1(-11.7)	16.1(10.4)	15.6(-3.8)	3.1
	筑豊地区	23	-21.7(-16.7)	7.4(-27.4)	-4.3(-9.3)	-22.7(-22.7)	17.4(27.4)	4.3
	県南(筑後)地区	36	-2.8(0.8)	-2.8(7.9)	-5.7(12.1)	-9.1(-1.4)	25.7(18.6)	2.8
	福岡県外	11	-9.1(-49.1)	0(-40)	18.2(-1.8)	9.1(-30.9)	-18.2(-98.2)	9.1
						()内は前回との差		
				DI値増加	DI値減少			
説明	DI値が正	改善の回答が多い	改善増進	改善減退	0か負から正へ	好転		
	DI値が負	悪化の回答が多い	悪化緩和	悪化	0か正から負へ	悪転		
本社地区	福岡地区	受注はやや改善したものの全体的に減退している						
	北九州地区	利益が悪転したが、売上は好転、受注は改善し景況も悪化緩和した						
	筑豊地区	全体的に悪転、景況も悪化したが次期予想は好転している						
	県南(筑後)地区	売上、利益は悪化緩和し、次期予想も改善している						
	福岡県外	景況、売上、次期予想が大きく悪転した。受注も減退している						

7 経営上の問題点



新規受注が伸びる一方で売上 DI が伸び悩む中、価格競争や民間需要停滞が課題となっている。また従業員不足は前回より下がったが、「人材獲得難」「熟練技術者確保難」などはさらに増加した。

このまま人事面での対応が遅れ新規受注に対応できない場合、「稼ぐ仕組み」自体に影響を及ぼし、市場に取り残されたり悪循環を生じる恐れがある。早急な対応が必要である。

8 資金繰り

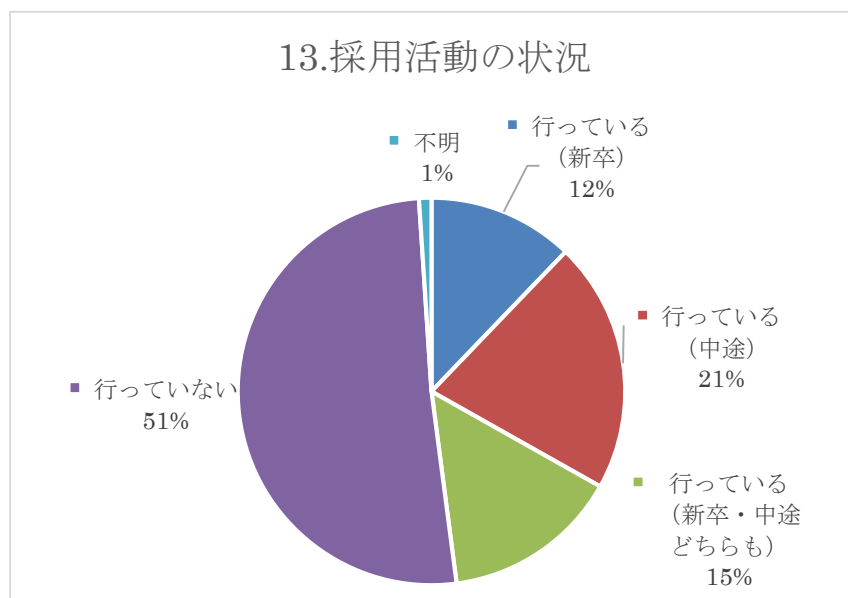
12.現在の資金繰り				第94回DI		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	件数	(除不)%	
1	余裕あり	42	14.2	43	11.2	-3.0
2	やや余裕あり	54	18.2	68	17.7	-0.5
3	順調	126	42.6	152	39.6	-3.0
4	やや窮屈	43	14.5	85	22.1	7.6
5	窮屈	31	10.5	36	9.4	-1.1
	不明	2		2		
	サンプル数(%ベース)	298	296	386	384	88

「やや窮屈」が 7.6 ポイント増加と、前回の反動相当にあたる。DI としては前回より 10 ポイント悪化した。

9 その他の調査項目

(ア) 採用活動の状況

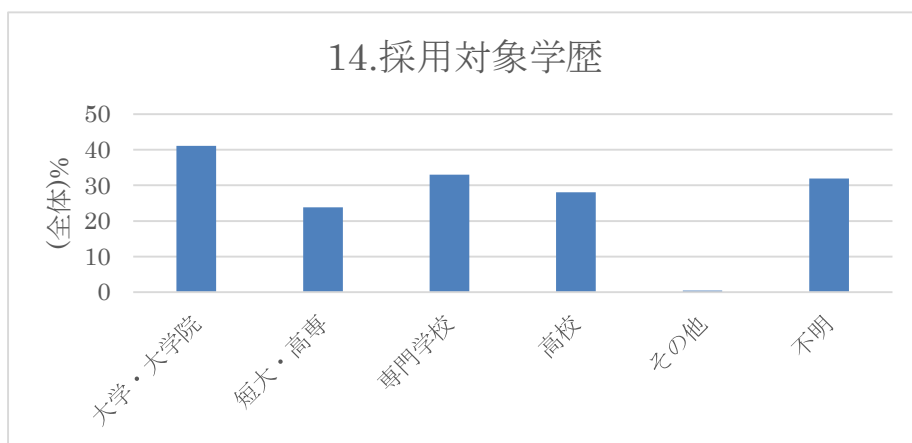
13.採用活動の状況		(SA)		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	行っている(新卒)	47	12.3	12.2
2	行っている(中途)	81	21.2	21
3	行っている(新卒・中途どちらも)	57	14.9	14.8
4	行っていない	197	51.6	51
	不明	4		1
	サンプル数(%ベース)	386	382	100



採用活動については半数が行っていない。

新卒のみという回答は 12%で、中途のみ、あるいは両方という回答が上回っている。

	14.採用対象学歴	(MA)		
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	大学・大学院	76	41.1	60.3
2	短大・高専	44	23.8	34.9
3	専門学校	61	33	48.4
4	高校	52	28.1	41.3
5	その他	1	0.5	0.8
	不明	59	31.9	
	サンプル数(%ベース)	185	100	126



対象学歴としては大学・大学院が 4 割で、専門学校がそれに次いだ。また明確にしていない不明回答も 3 割ほどあった。

	15.採用選考サイクル変更の影響 (SA)			
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	よい影響	0	0	0
2	悪い影響	24	7.4	6.2
3	特に影響なし	140	43.2	36.3
4	わからない	160	49.4	41.5
	不明	62		16.1
	サンプル数(%ベース)	386	324	100

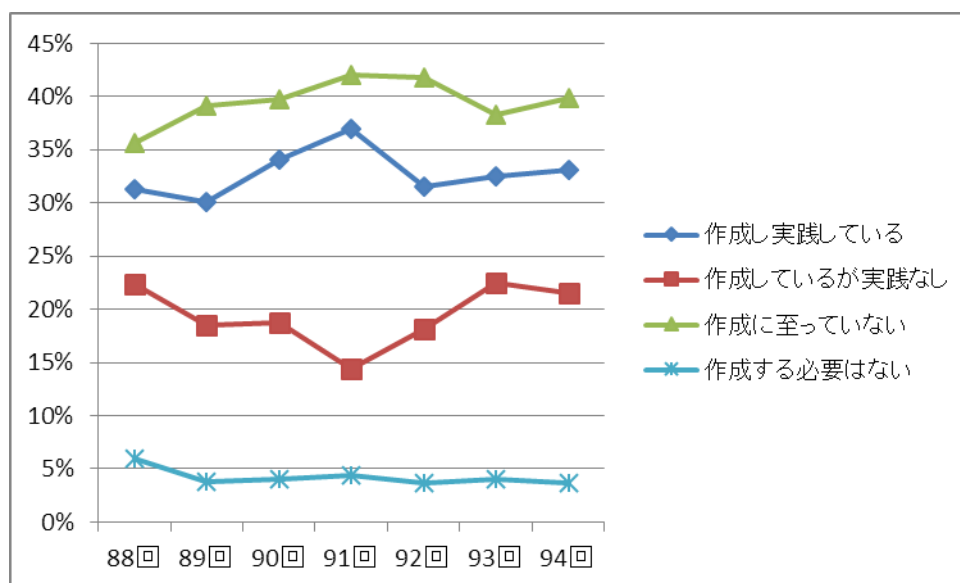
経団連の「採用選考に関する指針」により、採用に関する広報活動が 3 月 1 日以降、採用活動(面接等の選考)が 8 月 1 日以降と、例年の選考サイクルから変更された件につき、「よい影響」と回答したのは皆無であったが、「悪い影響」もそれほど多くはなく、ほとんどは具体的な影響を想定していない。

10経営指針書について

作成の状況

23.経営指針書の作成と実践		第93回DI	
No.	カテゴリ	件数	(除不)%
1	作成し実践している	97	33.4
2	作成しているが実践なし	67	23.1
3	作成に至っていない	114	39.3
4	作成する必要はない	12	4.1
	不明	8	
	サンプル数(%ベース)	298	290

第94回DI		
件数	(除不)%	
128	33.8	0.4
83	21.9	-1.2
154	40.6	1.3
14	3.7	-0.4
7		0.0
386	379	89

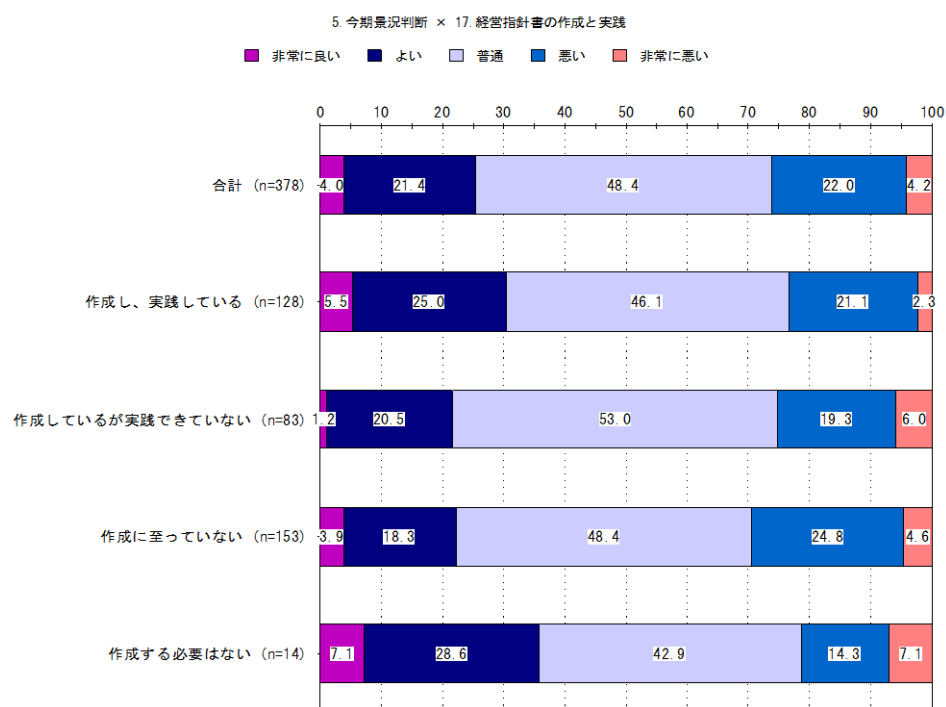


「作成し実践している」という回答数などは増加したが、全体的な回答構成比としては前回とほぼ同じであった。

18.経営指針書の検証について		(SA)		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	毎月検証している	61	48	47.7
2	毎月ではないが検証している	51	40.2	39.8
3	年に1回は検証している	15	11.8	11.7
4	全く検証していない	0	0	0
	不明	1		0.8
	サンプル数(%ベース)	128	127	100

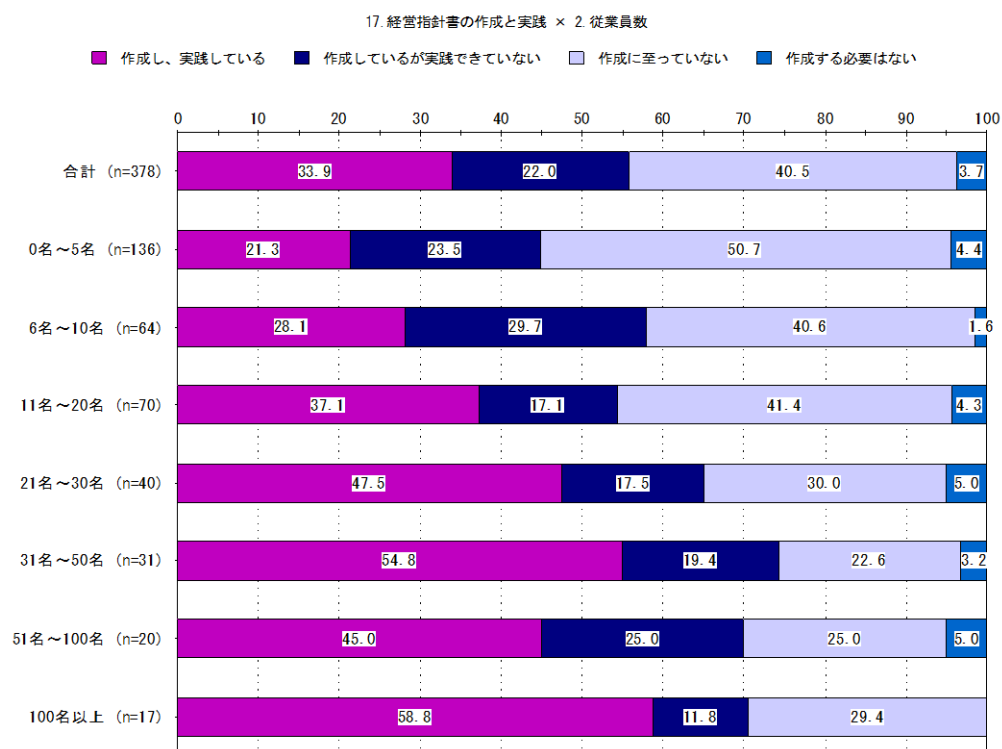
「作成し実践している」という回答における検証の状況を見ると、毎月の検証は前は過半数(52.6%)であったものの、今回は半数を割っている。

経営指針書の成果

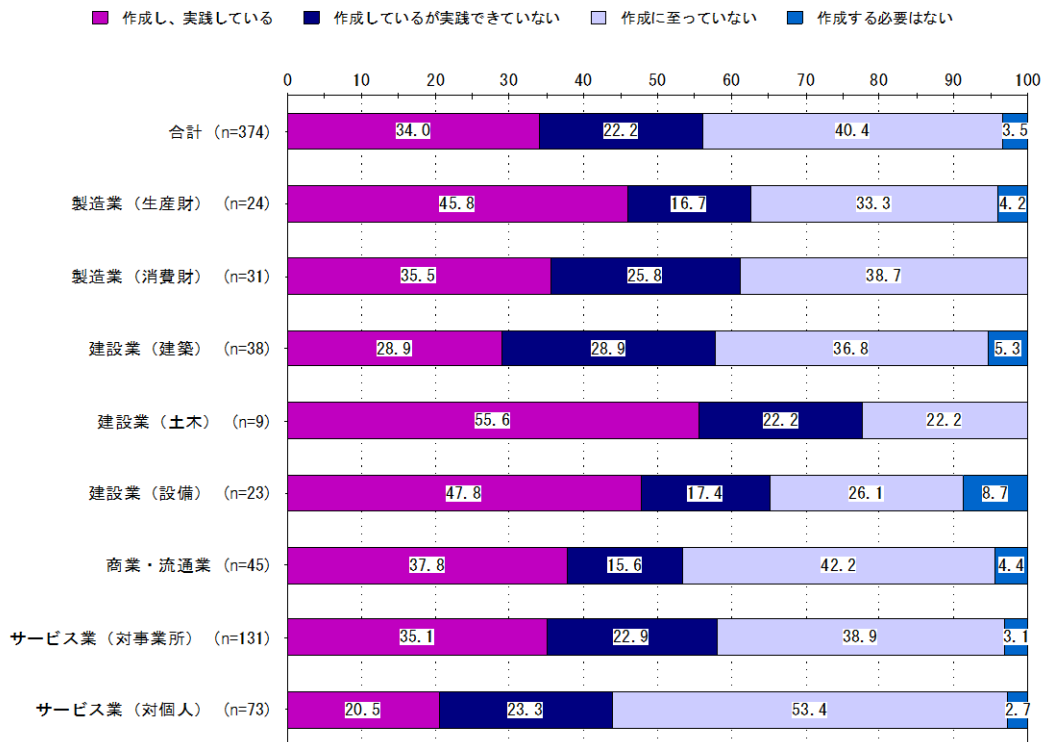


「作成に至っていない」という回答は、「作成している」および「作成する必要がない」に比べて景況が「悪い」割合が高く、また経営指針書を作成しても実践の有無によって景況が「よい」割合が異なっていることがわかる。

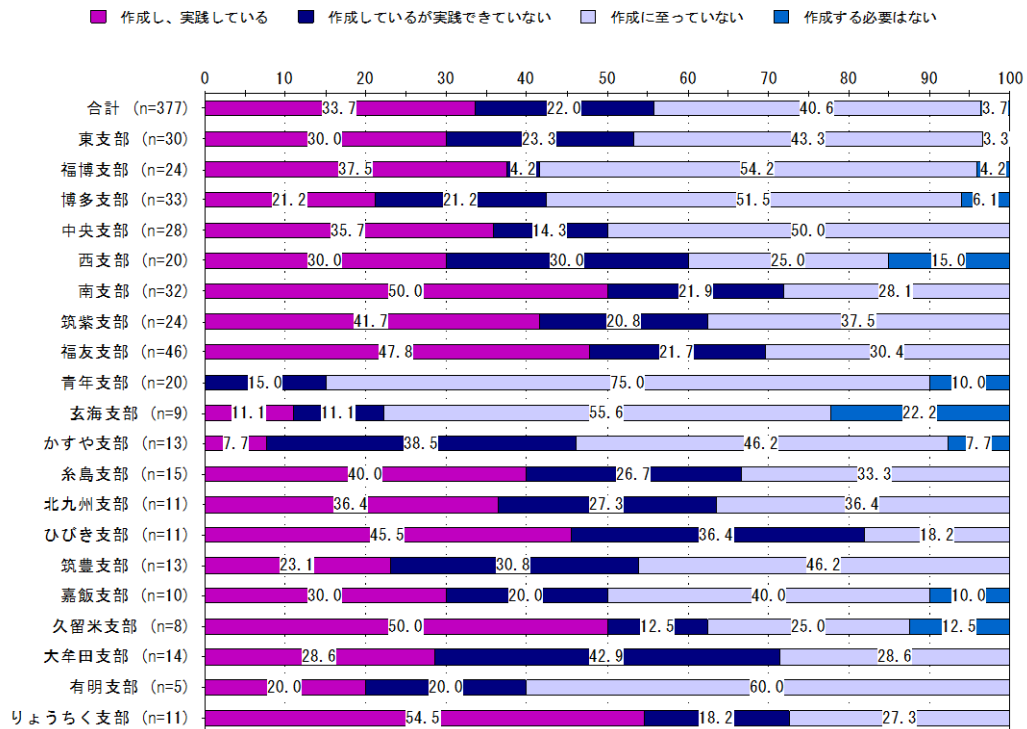
経営指針書の作成状況



17. 経営指針書の作成と実践 × 1. 業種



17. 経営指針書の作成と実践 × 4. 所属支部



11 自由回答項目

(ア) 景況理由

	5.今期景況判断	1.業種	3.本社所在地	9.そのような結果の理由
1	非常に良い	製造業(生産財)	福岡	営業・生産における自社の努力とアベノミックス
2	非常に良い	建設業(建築)	福岡	不思議です。
3	非常に良い	建設業(建築)	福岡	努力なしで受注出来ている様な気がする。
4	非常に良い	建設業(設備)	福岡	品質の向上を誘発させる為の社内コミュニケーション能力の強化、いわゆる社風改善と5S活動や社内勉強会などの人財育成。
5	非常に良い	サービス業(対事業所)	福岡	認定支援機関として、新たなビジネスにチャレンジしている。
6	非常に良い	サービス業(対事業所)	福岡	大型契約。
7	非常に良い	サービス業(対事業所)	県南(筑後)	2泊3日の経営指針セミナーでしっかりとした経営の道筋を立てることが出来たから。
8	非常に良い	サービス業(対事業所)	県南(筑後)	開業2年目の種まきが、実になる所が出てきたため。
9	非常に良い	-	福岡	新しい事業のスタート。業界の仕組変更。
10	よい	製造業(生産財)	福岡	公共工事の増。
11	よい	製造業(消費財)	福岡	例年通りの状況。
12	よい	建設業(建築)	福岡	営業先を増やした
13	よい	建設業(建築)	福岡	消費税UP前の駆け込みや、相続対策等で新規受注 着工の延期等で、職人不足が今のところ、若干改善資材の安定
14	よい	建設業(建築)	福岡	郵便局跡地に丸井が来るのと 博多駅地下マイニングの改装が有ります
15	よい	建設業(建築)	福岡	業界的に外部環境が活況であるため
16	よい	建設業(建築)	福岡	公共事業と民間物件が偶然重なったので。
17	よい	建設業(建築)	福岡	企業努力。
18	よい	建設業(建築)	福岡	官庁発注の工事が受注できた。

19	よい	建設業(建築)	福岡	住宅着工件数のやや増加による。
20	よい	建設業(土木)	福岡	事業所＋公共であるから。
21	よい	建設業(土木)	北九州	新規取引先が増えた為。
22	よい	建設業(設備)	福岡	元請方の増加。
23	よい	建設業(設備)	県南(筑後)	設備投資の減少及び 官公庁工事の 減少
24	よい	建設業(設備)	県南(筑後)	7月に公共工事を受注した。9月からの民間工事を予定通り受注した。
25	よい	商業・流通業	福岡	季節、天候がよかった。
26	よい	商業・流通業	福岡	営業努力です。
27	よい	商業・流通業	福岡	円安による輸出の動き増。
28	よい	商業・流通業	福岡	病院の建て替え件数の減少。
29	よい	商業・流通業	北九州	消費増税後顧客の購入が安定してきた。新たな新規取組が成功。
30	よい	商業・流通業	筑豊	顧客の設備投資により
31	よい	サービス業(対事業所)	福岡	地道にサービスを特化させた結果
32	よい	サービス業(対事業所)	福岡	受託事業が増えた。
33	よい	サービス業(対事業所)	福岡	人員増加に伴う人件費増、(売り上げ増加と今後の増加見込み対応の為)。
34	よい	サービス業(対事業所)	福岡	継続的紹介。
35	よい	サービス業(対事業所)	福岡	人件費の増加。
36	よい	サービス業(対事業所)	福岡	営業による紹介。
37	よい	サービス業(対事業所)	福岡	例年通り。
38	よい	サービス業(対事業所)	福岡	従業員の定着により営業が安定化した結果。
39	よい	サービス業(対事業所)	北九州	営業努力。
40	よい	サービス業(対事業所)	福岡県外	顧客が増えた一方で人件費は減ったため(退職で)
41	よい	サービス業(対事業所)	福岡県外	原油価格の大幅な下落(前年対比)。
42	よい	サービス業(対個人)	福岡	不動産取引が活発になったから
43	よい	サービス業(対個人)	福岡	新商品の発売。
44	よい	サービス業(対個人)	福岡	国内旅行需要増(ガソリン安、シルバーウイーク等)。
45	よい	サービス業(対個人)	福岡県外	季節柄と営業努力により良い実績となりました。
46	よい	-	福岡	仕入れ料金の下降及び新規業務

47	普通	製造業(生産財)	福岡	競争は厳しいがまああの収益
48	普通	製造業(生産財)	筑豊	営業力不足か？
49	普通	製造業(消費財)	福岡	新規取引先の増加
50	普通	製造業(消費財)	福岡	新規を開拓したから。
51	普通	製造業(消費財)	福岡	今年で24期を向かえ顧客には特に変化が無いため。
52	普通	製造業(消費財)	福岡	売上を営業が頑張った。
53	普通	製造業(消費財)	県南(筑後)	延期になっていた仕事が発注になった。
54	普通	建設業(建築)	福岡	わからない
55	普通	建設業(建築)	福岡	例年4～6月は仕事が少ない。
56	普通	建設業(建築)	福岡	不動産取り引き活性化によるもの。
57	普通	建設業(建築)	福岡	時期。
58	普通	建設業(建築)	福岡	九州大学移転。
59	普通	建設業(土木)	福岡	季節的なものと全体の工事発注量
60	普通	建設業(土木)	北九州	人材や外注不足。
61	普通	建設業(土木)	県南(筑後)	公共事業が受注できたため
62	普通	建設業(設備)	福岡	職人が少なかった為。
63	普通	建設業(設備)	福岡	関東の受注が多くなった。
64	普通	建設業(設備)	福岡県外	昨年7～9月の天候不順により売上は上がったが受注減により利益減。
65	普通	商業・流通業	福岡	新規開拓及び新分野の担当営業社員1名増員の効果若干あり。
66	普通	商業・流通業	福岡	ギフト受注の為。
67	普通	商業・流通業	福岡	営業努力。
68	普通	商業・流通業	福岡	消費の不足。市場での商品単価の高騰により販売価格も高くなった。
69	普通	商業・流通業	福岡	値上げにより売上減でも利益確保。
70	普通	商業・流通業	北九州	多少設備投資の増加が見られる。
71	普通	商業・流通業	筑豊	原油価格下落～商品仕切下落～売価下落～需要増～減収増益。
72	普通	商業・流通業	福岡県外	前年対比、原油価格の下落。
73	普通	サービス業(対事業所)	福岡	新規の建機修理工場様の増加にて高額受注が増えた事
74	普通	サービス業(対事業所)	福岡	顧客が顧客を紹介

75	普通	サービス業(対事業所)	福岡	もともと起業2年目で仕事が少ない。2年目に入り前年よりオーダーが増えた。
76	普通	サービス業(対事業所)	福岡	仕事はあるが単価が持ち直していない
77	普通	サービス業(対事業所)	福岡	金融機関の融資により、飲食・物販などの顧客(出店企業)が増えた。
78	普通	サービス業(対事業所)	福岡	他社との価格競争激化。
79	普通	サービス業(対事業所)	福岡	新サービスを始めたから。
80	普通	サービス業(対事業所)	福岡	新規と倒産があり、プラスマイナスゼロ。
81	普通	サービス業(対事業所)	福岡	創業後、数年のため。
82	普通	サービス業(対事業所)	福岡	昨年からの拡大してきた成果が出てきた。
83	普通	サービス業(対事業所)	福岡	個人的な営業力不足です。
84	普通	サービス業(対事業所)	福岡	あまり景気に左右されない事業種なので。
85	普通	サービス業(対事業所)	福岡	営業効果。
86	普通	サービス業(対事業所)	福岡	受注減件数が減少した。
87	普通	サービス業(対事業所)	福岡	営業不足。
88	普通	サービス業(対事業所)	福岡	新規開拓。
89	普通	サービス業(対事業所)	北九州	さらなる新規受注が必要。
90	普通	サービス業(対事業所)	県南(筑後)	部門によっては仕事の絶対数自体が減っている。
91	普通	サービス業(対事業所)	福岡県外	国の方針による。
92	普通	サービス業(対個人)	福岡	新規取引先の増加・戦略商品の強化・社員のモチベーションアップ対策
93	普通	サービス業(対個人)	福岡	燃料販売業なので石油価格の下落で仕入が安くなり、以前よりは粗利が取れるようになった。しかし、他エネルギーとの競合、それに伴う同業者間の競争のため新規客はほとんど無い。
94	普通	サービス業(対個人)	福岡	固定のお客様のおかげ。
95	普通	サービス業(対個人)	福岡	新店舗が博多リバレインにオープンして、メディア露出が増えたので予約が多く入った。
96	普通	サービス業(対個人)	福岡	手数料収入が見込める。
97	普通	サービス業(対個人)	福岡	インターネット(HP)からの受注の増加。
98	普通	サービス業(対個人)	福岡	競争激化。
99	普通	サービス業(対個人)	北九州	郊外の需要減。街中は良い。
100	普通	サービス業(対個人)	県南(筑後)	先行きの不安材料が多いため消費が思ったほど進まない。

101	普通	サービス業(対個人)	福岡県外	経営指針書に記したことが少しずつ実行出来た。また、2月に作った指針書を見直し出来たことが一番大きいと思う。
102	普通	-	福岡	似顔絵師としても活動を始めましたので。
103	悪い	製造業(生産財)	福岡	冷夏と車両販売不振
104	悪い	製造業(生産財)	福岡	設備投資が減少している為。
105	悪い	製造業(生産財)	筑豊	受注高が減少している。
106	悪い	製造業(生産財)	県南(筑後)	3～6月の期間、大型物件に対応していたため他のお客様が一時離れた感がある。大型物件受注による社員の気の緩みが出た感は否めない。
107	悪い	製造業(消費財)	福岡	大手の受注自体が急に止まった事による。
108	悪い	製造業(消費財)	福岡	家畜頭数の減少。
109	悪い	製造業(消費財)	福岡	消費税との問題で先行き不安が大きいと思う。
110	悪い	製造業(消費財)	福岡県外	新製品の準備で残業が増えた
111	悪い	製造業(消費財)	福岡県外	雨がとにかく多かったから。
112	悪い	製造業(消費財)	福岡県外	例年、8・9・10月は売上げが落ち込む。
113	悪い	建設業(建築)	福岡	天候、台風のため。
114	悪い	建設業(建築)	筑豊	消費税増税10%前の買い控え等。
115	悪い	建設業(設備)	筑豊	当社の売上げ、受注は、工事物件の受注規模により毎月大きく変動するの。完成工事となる当社にとって数千万円きぼの受注がなかったために、このような結果となった。
116	悪い	商業・流通業	福岡	全然、得意先からの新規受注が出来てこない。各市町村からの予算はあるのに中小企業まで落ちてこない
117	悪い	商業・流通業	福岡	新規客が計画通りに取れなかったため(業界事情)。
118	悪い	商業・流通業	福岡	安部政権において予算の配分が国レベルで止まり、末端まで下りてきてない。
119	悪い	商業・流通業	福岡	お客の廃業が大きい。
120	悪い	商業・流通業	福岡	一件単価の減少。
121	悪い	商業・流通業	県南(筑後)	外食、小売がまだ伸びていない。
122	悪い	サービス業(対事業所)	福岡	求人は活発に動いているが、同業間の競争が日に日に激化している。特にダンピングによる競争では、弊社では対応ができない。厳しい局面が続く。
123	悪い	サービス業(対事業所)	福岡	新規受注は増えたが人材不足の為売上げが伸びない

124	悪い	サービス業(対事業所)	福岡	経営者の慢心！
125	悪い	サービス業(対事業所)	福岡	インターネットの注文が増加した為。
126	悪い	サービス業(対事業所)	福岡	提案力の低下。
127	悪い	サービス業(対事業所)	福岡	不明です。
128	悪い	サービス業(対事業所)	北九州	公共事業が減少している。
129	悪い	サービス業(対個人)	福岡	景気の悪化
130	悪い	サービス業(対個人)	福岡	広告を一時停止しているから。
131	悪い	サービス業(対個人)	福岡	税8%から高額品が売れていない。
132	悪い	サービス業(対個人)	福岡	取引先の仕事減少。
133	悪い	サービス業(対個人)	北九州	同業他社との競争の激化。
134	悪い	サービス業(対個人)	北九州	客離れ。
135	悪い	サービス業(対個人)	県南(筑後)	天気。
136	非常に悪い	商業・流通業	福岡	主要メーカーとの取引停止為替円安によるコストアップ
137	非常に悪い	サービス業(対事業所)	福岡	昨年は一過性の大型物件を受注したため。
138	非常に悪い	サービス業(対事業所)	福岡	不動産の動きの低迷、自社サービス…
139	非常に悪い	サービス業(対個人)	福岡	人材不足と対策の行き詰まり、資金ショート。

(イ) 15.採用選考サイクル変更の影響

	15.採用選考 サイクル変更 の影響	5.今期景況判 断	1.業種	3.本社所在 地	16.採用選考サイクル影響理由
1	悪い影響	よい	建設業(建築)	福岡	新卒の応募減
2	悪い影響	よい	建設業(建築)	福岡	新装採用者が浮足だっており、内定を複数社取っているとの声を聞いている。大手が内定を開始する10月になると、辞退されるのは無いかと懸念している。
3	悪い影響	よい	建設業(設備)	福岡	大企業の返事待ちで、内定承諾が取れない。
4	悪い影響	よい	商業・流通業	福岡	例年と比較して内定辞退者が多い。
5	悪い影響	よい	商業・流通業	筑豊	学生の大企業の回答待ち。
6	悪い影響	よい	サービス業(対個人)	福岡	学生が迷っている中で内定のタイミングは大手が有利。
7	悪い影響	普通	建設業(建築)	福岡	採用活動期間の長期化
8	悪い影響	普通	商業・流通業	福岡	企業訪問者の減少。エントリーの減少。
9	悪い影響	普通	商業・流通業	福岡	大手の選考があっているため8月の会社説明会に学生が来ない。
10	悪い影響	普通	サービス業(対事業所)	福岡	1. 学生から不評の声が聞こえた。(選考の時間が短い) 2. 今回の指針は企業も学生もあまり守られていない。
11	悪い影響	普通	サービス業(対個人)	筑豊	指針に従わない企業に先に人材を確保された感がある
12	悪い影響	悪い	製造業(生産財)	福岡	守っていない企業・学生の動きの不透明感
13	悪い影響	悪い	製造業(消費財)	福岡	求人応募者が出てこない
14	悪い影響	悪い	商業・流通業	福岡	中小企業は、政府の決まりごとを確実に守ってきましたが、大手が人手不足感を意識する余り、1日以前にほぼ内々定をだすところが多いように感じます

15	悪い影響	悪い	商業・流通業	福岡	期間が長引く結果になりそうです。
16	悪い影響	悪い	サービス業(対事業所)	福岡	研究中。
17	わからない	よい	製造業(生産財)	福岡	まだ採用に至ってない。
18	わからない	よい	商業・流通業	福岡	8月までに予定の新卒5名を確保できた。
19	わからない	よい	サービス業(対事業所)	福岡県外	そもそも業界イメージが悪いせいか、就職希望者が少ない為判断し難い。
20	わからない	普通	建設業(建築)	福岡	今年度からの取り組みのため、前年と比較できないから
21	わからない	普通	サービス業(対事業所)	福岡	本年の採用を行っていない為。
22	わからない	普通	サービス業(対事業所)	福岡	採用を行っていないため。
23	わからない	普通	サービス業(対個人)	福岡	新規採用を行っていないため。
24	わからない	普通	サービス業(対個人)	福岡県外	情報が得られなくなったから。
25	特に影響なし	非常に良い	サービス業(対事業所)	福岡	新卒では、即戦力にならないし、中途でもかなり採用には慎重にならざるを得ない。
26	特に影響なし	よい	建設業(建築)	福岡	何もしていない
27	特に影響なし	よい	建設業(建築)	福岡	今年度に関しては、採用活動も行っていない為。
28	特に影響なし	よい	建設業(建築)	福岡	新卒採用予定なし。
29	特に影響なし	よい	サービス業(対事業所)	福岡	税理士試験受験者を採用するため、一般企業における就職活動時期と採用時期がずれるため。
30	特に影響なし	よい	サービス業(対事業所)	福岡	新卒は税理士試験希望者しか取らない為、普通と採用とタイミングが違う為。
31	特に影響なし	よい	サービス業(対事業所)	筑豊	採用予定が現段階でないから。
32	特に影響なし	よい	サービス業(対個人)	福岡県外	新卒→紹介もありません。中途→数件紹介はありましたが、雇用まではいきませんでした(条件不和の為)。

33	特に影響なし	普通	製造業(消費財)	福岡	パートさんにはあまり影響が無いと思う。
34	特に影響なし	普通	建設業(建築)	福岡	採用を行っていない。
35	特に影響なし	普通	建設業(土木)	福岡	もともと10月以降の採用決定が多いため
36	特に影響なし	普通	商業・流通業	福岡	採用活動をしていないので。
37	特に影響なし	普通	サービス業(対事業所)	福岡	採用は不定期的なため
38	特に影響なし	普通	サービス業(対事業所)	福岡	採用の予定なし。
39	特に影響なし	普通	サービス業(対事業所)	福岡	取り組めてません。
40	特に影響なし	普通	サービス業(対事業所)	福岡	中途採用が多いので。
41	特に影響なし	普通	サービス業(対事業所)	福岡	新卒採用の予定なし。
42	特に影響なし	普通	サービス業(対事業所)	福岡	現在採用の予定がない為。
43	特に影響なし	普通	サービス業(対事業所)	福岡	新卒採用をしない為
44	特に影響なし	普通	サービス業(対事業所)	福岡	3
45	特に影響なし	普通	サービス業(対事業所)	県南(筑後)	新卒に絞って採用活動を行うことはない為。
46	特に影響なし	普通	サービス業(対事業所)	県南(筑後)	以前よりほとんど面接に来ない。
47	特に影響なし	普通	サービス業(対個人)	福岡	新規採用をしていない。
48	特に影響なし	普通	サービス業(対個人)	県南(筑後)	新卒の採用者が多くない。
49	特に影響なし	悪い	製造業(生産財)	筑豊	現在募集して無いから。

50	特に影響なし	悪い	製造業(生産財)	県南(筑後)	中途採用のため。
51	特に影響なし	悪い	建設業(建築)	筑豊	専門業種なのでやる気がある人をじっくり選考していきたいので！
52	特に影響なし	悪い	商業・流通業	福岡	ハローワーク中心と新規採用を希望してない。
53	特に影響なし	悪い	サービス業(対個人)	福岡	採用予定がない。